

泉

# improvement

インプルヴメント：向上-改善

株式会社

三田商會

発刊責任者  
栃山 義和

### 【基本理念】

我社は、成長と危機の歴史を教訓とし、常に企業の本質を問い、明日への飛躍をめざす。

### 【環境方針】

環境との調和を最優先とした行動を推進し、地球に優しい企業を目指し、未来社会の創造に貢献する。

まず仕入先様に対しては業績発表と懇親会等を行ういづみ会を数社増やして例年通り11月に開催します。

また、会社のOBを対象として9月に感謝の集い、10月に現社員を対象とした全体会議を石川県の加賀屋で開催する予定です。

感謝の気持ちを伝えるとともに会社が100年続き、社会に貢献できることが最大の恩返しだと思っています。

### 70年の感謝



土肥社長

おかげ様で当社は、今年70周年を迎えました。今年はいままでお世話になった皆様様に、感謝の気持ちをお伝えする様々なイベントを企画しています。

様々な変化への対応

昨年、ネット販売やAIの発達により、スマートフォンやタブレットを利用することで、知らず知らずのうちに情報に支配されていることがあります。今後、私たちの生活や働き方が大きく変化していくと考えられています。

自動車業界では100年に1度と言われる大きな変化を迎えており、白動運転やEV化へと大きく

チェンジ・ザ・ワンジエネレーション

2014年に掲げた「チェンジ・ザ・ワンジエネレーション」。今期は第2ステップの最終期となります。3年間で売上240億円、経常利益10億円を目標としてきましたが、売上は10%弱の未達、利益はほぼ達成の見込みです。

世界の様々な出来事から日本ものづくり業界でも、海外への輸出が低迷するなど影響が見られますが、社員が健闘した結果であると思います。

目標は100歳  
70年間ありがとうをいびます

70才新たな挑戦

4月2日の北日本新聞朝刊の広告に掲載したように、当社は今年70才を迎え、100才を目指して、企業の設備合理化、省エネ化、省人化そしてグリーン化に役立つ商品の提供とシステムの提案をしていかなければなりません。モノ（商品）からコト（システム）へ進化していくことが重要です。

乗用車の燃費基準に関する国の基準では、2030年度目標を2016年実績と比較して3割以上の改善を求める基準が提示されました。ガソリン車だけでなく、電気自動車（EV）やハイブリッド車にも同様に義務付けられ、自動車業界のみならず、ものづくり業界全体においても、これまでの延長ではなく、大きく変化していくものと考えられます。

このような変化に私たちも常にアンテナを張り、情報収集を怠らず、先を読む力もつけていかなければなりません。

シフトしていくでしょう。

### 人生の指針

今年はいよいよ30年の歩を皆さんと創っていきたく思います。創業者黒田善平さんや先人が切り拓き、築き上げてきたお客様や仕入先様とのご縁を今一度思い返して感謝し、そして新たな挑戦をしましょう！

◇ 20代：基本の学習  
社会人として身だしなみ・気構えを身につけ、知識・技術の基礎を勉強する

◇ 30代：目標への挑戦  
志を持ち、自己実現へ勇氣を持って一歩踏み出す

◇ 40代：人間力の鍛錬  
これまでに培ってきたものを実践する

◇ 50代：結果への執着  
満足できる成果が出るまで妥協しない

◇ 60代：戦略の決断  
経営理念を繰り返し社員に浸透させ、短・中・長期のビジョンを打ち出し、スピード感のある決断をする

2050年、あなたはどのステージにいますか？

# 一日一日の積み重ねが70年



泉 常務

## 歴史をつなぐ

今年当社は70周年を迎えますが、会社を継続していくことは簡単なことではありません。時が流れば自然と歴史ができていきますが、それを誰かが受け継いで、つないでいくことは大変なことです。先人が創ってくれた会社を、この先100年、どう継続し、つないでいくかが問題です。先代の黒田社長（現相談役）は売上100億の目標を修正して100年持つ企業とし、土肥社長はさらに、従業員100人、売上100億円に目標をおくれました。では、どうしたらその売上目標100億円を達成できるか、シミュレーションすると、毎年2%

成長を続けると、85周年くらいには100億円を達成できます。個人の努力や景気変動などさまざまな要因がありますが、2%なら可能性が見えてくるのではないのでしょうか。

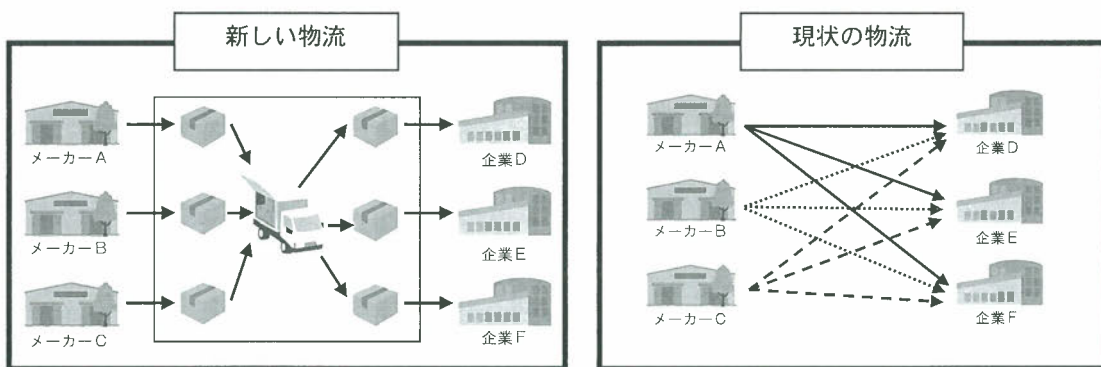
## 物流の新しい仕組みの構築

現在の倉庫が老朽化して手狭になってるので、2年以内に新しい倉庫を建てる計画です。

また、物流部門の人手不足は当社に限らず、同業また異業種でも深刻な問題となっています。そこで、物流部門を他社と共有・協業する共同配送を検討しています。

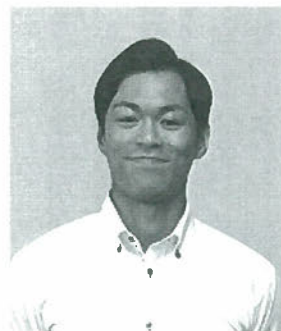
通常、メーカーAはある商品（部品等）を各企業に配送します。またメーカーBも別の商品（部品等）を各企業に配送します。商品（部品等）は違いますが、配送先は同じです。配送先が同じであれば、物流を一括管理することで、コスト削減と人手不足の解消に貢献できます。さらに、交通渋滞や大気汚染の

緩和などのメリットがあり、注目が広まっています。



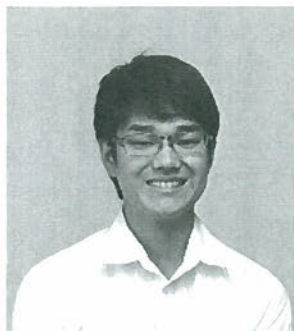
100周年まであと30年。今日よりも明日、今年より来年、もっと良い会社にするべく、日々チャレンジしていきましょう！

# 新しい仲間です



山岸 蓮

現在は先輩営業の方と営業同行をしています。まだまだ戦力としては程遠いですが、先輩方の背中を見て成長し、一日でも早く貢献できるよう頑張ります。日々精進しますのでご指導のほどよろしくお願い致します。



矢郷 正輝

現在は倉庫業務と営業同行をしているところです。わからないことばかりですが、小さなことからしっかりと気をつけて、先輩方から教えて頂いたことを大事にしていきたいです。さらに広い分野で活躍できるよう努力します。よろしくお願致します。



早野 七海

約一カ月間の倉庫業務を経て、現在は営業事務として先輩方の指導を仰ぎながら携わっています。まだ不慣れなことばかりですが、迷惑をおかけすることもありますが、一日も早くお役にたてるよう頑張ります。よろしくお願致します。

# 働き方を改革しながら 成果をあげる



作田取締役

働き方改革推進室長を仰せつかり半年が経過しました。私の役割は、働き方改革、とやま健康企業宣言、ウインドウズ7のシステム変更を行うことです。

## とやま健康企業宣言

全国的に「従業員の健康は、労働生産性を高め、企業価値の向上につながる」という『健康経営』に取り組む企業が増えてきています。

当社でも、健康診断とストレスチェックは以前から取り組んでおり、新しく階段への消費カロリーを表示しました。全国健康保険協会では10月に審査があり、step1の認定を頂ける予定です。



階段に表示された消費カロリー

## 働き方改革と評価

厚生労働省では、労働基準法が改正され、今年4月から年次有給休暇5日取得が義務化されました。この取り組みについても順調に進んでいます。

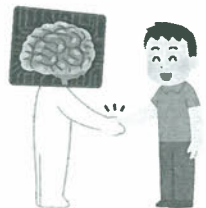
働き方改革を進めていくと人事考課制度も併せて追加・修正せざるを得なくなってきました。労働時間を評価する時代は終わり、これからは、能力やスキルを評価する人事考課にシフトしていくと思います。生産性向上や新しいことにチャレンジした人を評価するという方向に変わってくるはずですよ。

厚生労働省では、労働基準法が改正され、今年4月から年次有給休暇5日取得が義務化されました。この取り組みについても順調に進んでいます。



## AIの時代

私たちの仕事は、お客様が表現しにくいことを伝えること、その内容を考え提案することです。対話をするからこそ生まれる解釈があるため、AIに全て任せられることはできないでしょう。すなわち、お客様の要望をきちんと解釈することが当社の強みであり、それが利益につながっています。



このことは営業だけでなく、営業事務や物流部門においても同じことが言えます。お客様だけでなく、総務など間接部門では、上司や先輩・同僚に対しても同じことが言えます。相手がお客様であれ同じ会社の人であれ、言葉と言葉の行間を読むことは人にしかできないことです。

AIの結果を最後に評価するのは人であり、お客様（人）の話聞いて判断するのも人です。これからの生活や仕事にAIは欠かせないアイテムとなると思っています。AIも駆使しながら、AIには手が届かないことができる人になってほしいと期待しています。



瀬戸 守

三田商会に入社できたことを大変嬉しく思っています。今は物流で先輩方から教えてもらっているところです。迷感も掛けていると思いますが、一日も早く仕事を覚え、自覚と責任感を持ち、戦力になれるよう日々努力しています。よろしくお願ひ致します。



中山 航輝

2月に入社し、現在は物流業務に携わり、商品知識の向上に努めています。5月には諸先輩による講習を通して、多岐にわたる商品の知識をより深めることができました。一日でも早く先輩方に並んで業務に臨めるよう精進を重ねて参ります。



柳瀬 未樹

4月から砺波営業所で勤務しています。まだ知識は浅く戸惑う所もあり、先輩から学んだり、カタログ等で勉強したり日々知識を増やしています。失敗を恐れず何事にも挑戦します。ご指導の程よろしくお願ひ致します。

# 新しい仲間です



# 第54期 全体会議



新しい仲間が加わり、  
54期折り返し  
目標達成に向け全員の  
力を結集！



4月20日(土)午後3時30分より、オークスカナルパークホテルにて社員68名が参加して第54期春の全体会議を開催しました。

会議は土肥社長の挨拶の後に泉常務から下期方針、そして作田取締役から「働き方改革」についての発表がありました。

次に今年の永年勤続表彰を行い、全員で祝福しました。

全体会議終了後、午後6時より新入社員歓迎会を開催しました。

平成31年永年勤続表彰者  
勤続20年 岸谷 卓哉  
これからも、よろしく  
お願いします。



## 推進委員会報告



川田委員長

推進委員会の、上半期の活動として4月16日から6回に分けて社内スキルアップ講習会を業務効率アップが期待されるEXCEL機能の内容で開催しました。営業マンはEXCELを単に表計算として使うだけに留まっています。『ピボットテーブル』や『ROUND関数』の応用編などを判り易く丁寧にレクチャーして頂きました。今後の営業にも役立ててください。



EXCEL講習会の様子

また、慈善事業の一環として、ボランティア団体を通じての海外支援事業を展開しています。家庭で不要になった、タオルや

靴、石鹸などを『草の根NGOアジア子供の夢』を通じてシリア難民に物資を送る予定です。

回収を6月17日から28日まで行い7月の1週目に持ち込みます。皆さんの多大なる御協力をお願い致します。

7月以降の活動としては、7月6日に仕入先様との懇親行事のボーリング大会、8月24日には、社員同士の親睦を図ると同時に競り合い協力し合うことを学ぶ、初の試みのダーツ大会、9月14日には、社員並びに家族の慰労・懇親を目的に立山のグリーンパーク吉峰でパークゴルフ&BBQを開催します。

行事が続きますが、1人でも多くの方が参加できる企画にしていますので、よろしく願い致します。

更には、10月の全体会議で発表する、創業70周年を記念した『三田商会70年史』の作成に委員一同、奮闘しています。

最後に年号も平成から令和に変わり、社内でもおめでたいことがありました。専光さんは、第一子である長男が生まれ、成川さんが御結婚されました。お2人が今後益々の、幸せな家庭を築かれることを祈念いたします。

